

まちづくり交付金  
事後評価フォローアップ  
公表概要

「吉田町地区」

# まちづくりの目標

(都市再生整備計画 都市再生整備計画の目標及び計画期間 上段)

## 《大目標》

鉄山師の街並みとして、内外にアピールできる環境整備を行い、入込客の増大を図り、居住者の地域に対する誇りを高める。

## 《目標1》

個性ある街並みを形成し、より多くの観光客をこの地へ誘客する。

## 《目標2》

来客に対し、出来るだけ楽しめる環境を提供し、ツーリズム交流客となるようにする。

## 《目標3》

居住者の安全、安心を確保し、街並みに対する誇りを醸成する。

# 目標を定量化する指標

(まちづくり交付金事後評価シート 様式2-1 評価結果のまとめ 中段)

## 《指標1》 来街観光客数・・・目標1、2に対応する指標

(旧) 吉田村における観光客数の内、当地区に立ち寄る人数)

従前値 (H14)                      目標値 (H20)                      評価値 (H20見込み値)                      確定値 (H23)

10,400人/年 ⇒ 13,600人/年 ⇒ 13,800人/年 ⇒ 13,693人/年

## 《指標2》 ツーリズム宿泊者数・・・目標1、2に対応する指標

(ツーリズム交流人口の内、宿者数)

従前値 (H15)                      目標値 (H20)                      評価値 (H20見込み値)                      確定値 (H23)

100人/年 ⇒ 230人/年 ⇒ 267人/年 ⇒ 242人/年

## 《指標3》 街並み居住の満足度・・・目標1、3に対応する指標

(住民の街並みや居住環境に関する満足度住民アンケート実施)

従前値 (H16)                      目標値 (H20)                      評価値 (H20見込み値)                      確定値 (H23)

35% ⇒ 60% ⇒ 52% ⇒ 62%

## 《指標4》 観光施設における売上額・・・目標1、2に対応する指標

(当該地区における観光施設の売上額)

従前値 (H15)                      目標値 (H20)                      評価値 (H20見込み値)                      確定値 (H23)

2,021千円/円 ⇒ 2,627千円/年 ⇒ 2,688千円/年 ⇒ 3,728千円/年

# 事業実施概要

(事後評価シート 様式2-2地区の概要：施工位置を表示 都市再生整備計画 交付対象事業等一覧表：概要を表記)

【交付期間】平成16年度 ～ 平成20年度

【計画地区】吉田町地区(19ha)

## 【実施事業】

- 地域生活基盤施設 ふれあい広場、交通広場、防災センター、耐震性貯水槽
- 高質空間形成施設 町鍛冶屋橋、鍛冶屋原橋、ストリートファニチャー
- 街なみ環境整備事業 堀越線、川原町線、上町下町線、若槻屋小路、下綿屋小路、小公園(2)、小公園(3)、測量・調査・設計、電線の地中化、ストリートファニチャー、案内板、塀壁の設置、道路照明の設置、修景施設整備
- 地域創造支援事業 吉田公園聴流閣リニューアル整備
- まちづくり活動支援事業 北前船等による回遊性社会実験

※まちづくり交付金事業と関連して整備区域内もしくは近隣で整備している事業

農業集落排水事業、中山間地総合整備事業 吉田町農業用排水路、中山間地総合整備事業 吉田農村公園、大吉田川河川環境整備事業、交流型商業モデル事業